

ひろば 大代

大代公民館 平成四 1.6

新年 明けまして

おめでとー

ございませー



公民館長 田辺 孝

一九九二年の輝かしい年頭にあたり
新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は皆様方に基づいぶんと公民館は
お世話になりました。

コミュニティの拠点として、住民に
よる住民のための公民館へと、皆様の
尊いご協力とご尽力のお陰で予定通り
の成果を挙げる事ができましたこと
を心から感謝申し上げます。

大代町には、町民挙げての三大大行事
があります。

- 一つは、都市とふる里を結ぶ交流会
- 二つは、町民体育大会
- 三つは、町文化祭

私達はこれらの行事を盛り上げなが
ら、触れ合いながら、また行動する事
によって連帯感を深め学んできました
本年は昨年とまた違うみなぎる活力

で三大大行事を発展させ、すばらしい出
会いにしたいものです。

特に新年は、昨年の反省をもとにし
て、新しい決意を持ち、人生に転機を
与える点において、大きな意義がある
といえましょう。そして、たくましい
意欲で何事にも体当りするスタートで
もありません。

私達一人一人が、自己の内容の充実
につとめ、大代町の発展のためにこの
新年を期して邁進しようではありません
んか。

かたや、大代町は高齢化社会を迎え
ています。その事を認識しながら、昨
年の十二月には、大代町高齢者福祉を
すすめる会が結成されました。この事
は、大代町民が安らぎとうるおいのあ
る生活を送るための福祉を推進するこ
とを目的としております。

「人の一生は重荷を負うて、遠き道
をゆくがごとし……」。(徳川家康)
私達はただ一度の大切な人生の旅を
「重荷」を背負って歩み続けているの
です。それは老いも若きも同じ道だと
思います。
若い人には、この「重き荷」に楽々

と耐え、楽々と、日々楽しい旅を続け
られるでしょう。

年を取った人には、その荷の重さに
押しつぶされ、折角与えられた旅を続
けることが困難である方も数多くいま
す。(独居老人・ねたきり老人)

このような方々に、余力のある物が
少しずつでも、あたたかい手を差し出
し「荷物」を手伝いながら、手を取り
合せて二度とない大切なこの人生の旅
を続けることが「福祉」の心といえま
しょう。今求められているのは「共生
」「共助」の心、他人の痛みの考えら
れる心だとも言われています。

(心の芽を開く)だれもが心の優し
さを持っている人、そんな大代町であ
れば安らぎとうるおいの町へと変身し
ましょう。

本年は更に公民館は、連合自治会、
各種団体と連絡を密にしながら連携し
進歩と調和が整えられるよう努めたい
と願っています。

年頭に当り、より一層の御協力をお
願ひし御一家のご多幸ご繁栄をお祈り
申し上げます新年の御挨拶と致しま
す。

新しい年を迎えて

東京石見高山会会長

田中憲経

ご郷里のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、秋篠宮に初めての皇孫が誕生されるなど、明るいニュースもありましたが、一方海外では中東湾岸戦争の勃発、ソ連邦の大混乱など、国内ではバブル経済崩壊、金融、証券不祥事の発生など、大事件の多い年でした。今年はずっと平和で明るい年であって欲しいと、心から願っております。

東京石見高山会も、会員さんの熱意と、ご郷里のみなさまの暖かいご協力のおかげで八年目に入り、ますます盛んになってまいりました。

とくに財政事情などいろいろ難しいなかを、毎年夏の帰省者のために催していただいております「都市と故郷を結ぶ交流会」は、私たち都会に住んでいる出身者にとりましては、一服の清涼剤のような心とむ癒しい行事で感謝しております。

そして、秋の高山会総会にも多数の方々に遠路ご出席いただき、故郷と東京

会員の交流は非常に深まってまいりました。東京会員のほうも故郷からのご出席者にお会いするのを楽しみにしておりますし、共に懐かしむ故郷を共有していることの有り難さを感じている次第です。

今年もまた、世界でも日本でも、そして大代町でも、嬉しいこと、悲しいこと、いろいろなことが起きると思います。人類、同胞、そして同郷人はそれぞれの連帯のなかで手を携えて、平和で心豊かな生活を営んでいきたいものだと願っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

活性化を推進する
大代町の動き



1月 元旦マラソン 一般、子供

新年挨拶交換会

大代小学校建設委員選出

田辺館長、市善行功労賞

(環境美化功労)受賞

幼小中合同家庭教育研修会

2月 第10回市同和教育研究集会

(小中公発表)

高山温泉調査報告

大代中学校田植ばやし記録表作成

老人の一人暮らし緊急通信システム活用開始

3月 大代中学校卒業生激励会

4月 笠岡健典氏火災見舞運動

中垣昌文氏消防庁長官表彰祝賀会

椿自治会水田共同作業始まる

大田市消防団操法大会出場

(大代分団第二位受賞)

5月 市交通無事故無違反運動大代町第二位受賞

市デイサービス利用開始

雲仙岳災害見舞運動

健康老人訪問聴取(館報)

子供の日 右原川付近で野外活動

6月 大代中学校 大田市総合体育大会(男女とも完全優勝、団体個人)

農道舗装事業 今年度実施決定

花づくり栽培講習会(柿田先生)

介護教室開講(一回〜三回迄)

7月 第一回高山地区親善相撲大会

一般、子供

なつみ会(青年)発足

曾根友一君 陸上障害競技出場

中学校山陰新記録(二一〇米障害)

8月 第6回都市とふるさとを結ぶ交流会開催

同、水黒富士夫氏図書一千冊寄贈
9月 第41回大田市PTA連合研修会

大代町で開かれる(四〇〇人)
敬老会開催

高山登山道下刈り並登山
台風17号、19号襲来被害甚大

(稲はで、立木、屋根瓦、倒壊)
10月 町民体育大会

やすらぎとふるさとの里推進事業
企画打合せ

第7回東京石見高山会総会、地元
より二〇名出席

花一ぱい運動、公民館優秀賞受賞
田辺孝氏個人の部で特別賞受賞

そして県花と緑の町づくり
花の部でも模範賞 受賞

榎原広君(一橋)相撲で団体出場
幼小中公民館教育合同研修会

11月 高山登山、各地からも参加
文化祭、巨大かぼちゃコンテスト

も開催
ふれあい市民の集い(大代町)

大久保教育長中学校統合問題討議
松井主事 県教育長表彰

全国公民館連合会表彰

12月 お楽しみ子供クリスマス大会

大代町高齢者福祉を進める会発足
本郷に続き山田自治会館竣工

歳末助け合い運動による

「愛の袋」集計配分報告

大田市社会福祉協議会大代支部長
年末の「愛の袋」運動には町内の皆

さん方こそって温かいご理解とご協力を
頂き本当に有難うございました。

左記によりご報告申し上げます。

現金 九六、一五一円

市社協 三、四三二円

計 九九、五八三円

お寄せ頂きましたお金は町内二六名の
何かと恵まれない方々へ配分させて

頂きました。改めてそのご厚意に対し
感謝申し上げます。尚この配分取扱に

ついては四名の民生委員の皆さんの御
世話になりました。

◎共同募金

全国共同募金が始まって大代公民館

も共同募金箱を玄関の所に設置しまし
た。また文化祭の時には街頭募金を婦

人会、小学校の皆さんのボランティア
で共同募金をお願いしました。

皆様のご協力によって募金額一万二
千三十四円が集まりました。早速、大

田市社会福祉協議会へ届けました。
ありがとうございました。

◆◆◆おしらせ◆◆◆

1月10日(金) 農業講座

講師 出口昭弘 午後1時30分

演題 「稲づくりと土づくり」

1月15日(水) 成人の日

小、中、一般対抗子供将棋大会

1月19日(日) 幼・小・中・公合同
家庭教育研修大会

講師 中村俊郎(午後1時公民館)

演題 「ふれあい わが一生」

1月19日(土) 大代町書き初め展

一般、小、中(準備は18日から)

◆赤ちゃん誕生

おめでとうございます。

本郷 松井圭三

リ和子 健太 君

◆社協大代支部より

大代婦人会様

年末に社協大代支部へ金一封の御厚
志を頂きました。有難うございました